

1 審議会名 第5回安曇野市協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画策定・評価委員会
2 日 時 平成25年9月6日 午前9時30分から午前12時00分まで
3 会 場 長野県安曇野庁舎3階 第4会議室
4 出席者 栗田委員、市川委員、大石委員、内川委員、高井委員、太田委員、青柳委員、小河委員、竹澤委員、飯沼委員、遠藤委員、上野委員、宗像委員
5 市側出席者 宮澤まちづくり推進課長、南まちづくり推進担当係長、赤羽まちづくり推進担当主査、齋藤まちづくり推進担当主事
6 公開・非公開の別 公開
7 傍聴人 0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日 平成25年9月20日
協 議 事 項 等
1 会議の概要 〔1〕 開会 〔2〕 会長あいさつ 〔3〕 報告 (1)ワーキンググループの報告 〔4〕 審議 (1) 協働のまちづくり推進基本方針(案)について (2) 協働のまちづくり推進行動計画(案)について (3) 今後のスケジュールについて 第6回委員会 (4) その他 〔5〕 閉会

会議概要は、原則として公開します。会議終了後、2週間以内に所定の手続により公開してください。

会議を非公開又は一部非公開とした場合は、その理由を記載してください。

1 会議事項概要

〔1〕 開会

〔2〕 会長あいさつ

〔3〕 報告

(1) ワーキンググループの報告

【南補佐】第2回、第3回WGの結果を報告

〔4〕 審議

(1)協働のまちづくり推進基本方針(案)について

【宮澤課長】協働のまちづくり推進基本方針(案)について説明

<表紙のフレーズについて>

【意見】6番目の「協働でこころ豊かなあづみのくらしをつくる」という表現に関して「こころ豊かな」という言葉があるが、豊かさは協働によってもたらされるのか疑問である。

【意見】人それぞれの価値観がある、という意味で「こころ豊かな」という表現は必要。

【意見】案の中には「安全」という言葉が出てきていないので、安全な安曇野を表現したいので「安全」という言葉を入れる。

【意見】表紙のフレーズについては協働委員の皆様には一人2つ程、案を出していただき選考し、最終的に集約する方法はいかがか。

【宮澤課長】委員の皆様には協議していただきたい。

<基本方針 前文について>

【意見】1行目の「旧町村の5地域には、それぞれ古くから根付いた歴史、文化、風土、風習や自然や環境があり、またそれぞれの地域ならではの様々な課題を持ちます。」という文章について、見方によっては「根付いた習慣等」が課題としてとらえられるので「旧町村の5地域には、素晴らしい歴史、文化、風土、風習や自然や環境があり、守り育てていかなければなりません。しかしながら地域ならではの課題もあります。」と変え、文化等を守り育てていく姿勢を見せる。

【意見】4行目「少子高齢化」を「少子高齢社会」に変える。

【意見】16行目「県下でもトップの工業」という言葉は、わかりづらいので表現を検討すべき。

【宮澤課長】安曇野市は県下1位の製造品出荷額であるから入れさせていただいた。表現については審議していただきたい。

【意見】「私たちは、安曇野に誇りと愛着をもち・・・」という表現について「愛着」より「責任」のほうがよい。

<基本方針 第1章について>

【意見】9pの4、協働のまちづくり推進の理念 について、第1章が協働のまちづくり推進の理念であり、より市民に明確に伝えるために(1)私たちは「協働のまちづくり推進」をこう考えます。 という部分の下、青枠内に「協働のまちづくりは、私たち一人ひとりが心豊かに・・・」として初めに説明を入れ、語尾を「協働し、まちづくりの実現を目指すものです。」として、まとめる。

【意見】8pの2、協働のまちづくり推進が必要な背景 について、「伝染病から守るため公共サービスによる水の提供」という部分をわかりやすく「伝染病から守るため公共サービスによる水(上水道水)の提供」と表現を変える。

【意見】上水道水という表現を用いると複雑化するので「公共サービスによる安全な水の提

供」にする。

【意見】「安全な水の提供」とするべき。

【意見】10p の(2)あらゆる主体とその役割 において社会福祉協議会は、社会福祉法にその位置づけ等が定められた組織であるから、1 つの項目として「社会福祉協議会の役割」と加えてほしい。

(2)協働のまちづくり推進行動計画(案)について

【宮澤課長】協働のまちづくり推進行動計画(案)について説明

<行動計画 第1章について>

【意見】21p の2、計画策定の背景 に関して「社会情勢もさらに変革」を「社会情勢もさらに変化」として統一する。

【意見】21p の2、計画策定の背景 に関して「公民館とまちづくり部門の連携による」を具体的に示してほしい。

【意見】公民館活動に関して、公民館主事等の育成が足りない。公民館とまちづくり部門との連携を果たすには、公民館の組織も見直し、公民館活動の在り方も検討する。

<行動計画 第2章について>

【意見】23p の(6)市民参画システム に関して、市民の任意の参加方式はパブリックコメント、アンケート、シンポジウム、ワークショップの4つで、制度等による参加方式は公聴会、審議会、委員会の3つであるから、数を合わせるために、制度等の参加方式に「請願・陳情」を加えたらどうか。

【意見】「請願・陳情」は自治体が主体であり、協働の計画には、やや不適切である。

【意見】22p の区など自治会組織の現状と課題あたりに、女性の参画、活動を活かしきれていない現状を加える。また、27p の施策 2、リーダーの育成及び協働コーディネーターの養成にも女性の参画を加える。

【意見】22p の(1)区など自治会組織の現状と課題 の四角枠内 「行政との組織対応が縦割りの影響があり、組織も横断的な連携が図れていない。」という部分を、訂正前のように「行政との関係が縦割りであり、区内の組織も横断的な連携が図れていない。」に戻したほうがわかりやすい。 に関しては「グローバル化」を「ライフスタイルの変化や価値観の多様化」と置き換えたほうがなじみやすい。

【意見】27p の施策 2、リーダーの育成及び協働コーディネーターの養成とあるが、それ以前に人材発掘が必要であり、行動計画に盛り込んでいただきたい。

【宮澤課長】教育委員会に「リーダーバンク」という制度があるが、現段階で機能が充実していない面があると思われるので、再構築する中で、行動計画に盛り込んでいければ、と思う。

【意見】人材発掘に関して、区から人材の発掘をして協働していただきたい。簡単な議題は評議委員会等ですぐ決定するが、難しい議題に関しては議論を先送りしていることもある。区から人材の発掘をして、難しい議論を上にあげるシステムを作る。

<行動計画 第4章 に関して>

【質問】33p の 区担当職員制度に関して、協働に対する職員の意識やスキルアップのための教育や訓練をどのように行うか。

【宮澤課長】スキル向上のために、毎年研修会は開催しているが、まだまだ意識が不足している部分もある。

【意見】38p の施策 3、まちづくり推進会議(仮称)の検討、において「区など自治会や地縁型組織・・」となっているが、地縁型組織はいつも目的型組織と対になって出ている。地縁型

組織だけでいいのか、または、地縁型組織を削除するのか。

【宮澤課長】地縁型組織を削除して、「区など自治会」とさせていただく。

【質問】38p に関して、協働委員会のみでの評価で足りるのか。第3者の評価が必要という文言との整合性は？

【宮澤課長】本委員会で審議して、第3者の評価が必要という文言に沿って、加えさせていただきたい。

<その他>

【意見】付帯資料として、市民活動の一覧表をつけていただきたい。また、協働のまちづくりを表現した漫画を資料として加えたらどうか。

(3)今後のスケジュールについて

(4)その他

〔5〕 閉会